

連研通信

十勝組研修部

2009/05/23

先祖や家族のため?」。
各班でおこなわれた
話し合いの後、発表者の
方々は「お水やお酒はお

供えていいの?」

「供養ってなに?」

「亡き人に心は通じ
る?」など、多くの
声や疑問を紹介して
くださいました。

脇谷研修部長(清水
町・妙覚寺)による全
体のまとめでは、お
仏壇は、お浄土と阿

弥陀さまのはたらきを形にあらわした
ものであり、また、私たちが自分自身を
見つめ直すはたらきのあることも示さ
れました。

寄せられた質問にも丁寧に答えてく
れました。疑問は学びの中で、だんだん



解消されていくのか
と思います。

次回もともに学ん
で参りましょう。(6)

※ひとこと感想を
紹介いたします。

「今日はじめて参加しました。何も分らないこ
とだらけでしたので、皆さんと話し合えたこと
がとても良かったです。今後もできるだけ参加
したいと思います。」「今日は発表の役目になり、
とてもどきどきしました。まとめて発表するの
は大変でした。」「仏法につ
いて深く学ぶことが出来
ました。」話し合い法座で
は、なくなった人との関係
で仏さまに対する温度差
が、個々に異なることを痛
感しました。また、二回目
の人と一回目の人とは、発

二〇〇九(平成二十一年)三月二十八日、
第八期の十勝組・門徒推進員養成連続研
修会(連研)の第三回研修が、本願寺・
帯広別院を会場にして開催されました。
参加者は十一カ寺から四七人でした。

桃井研修部員(帯広市・光心寺)から、



お仏壇の意味やお給
仕の方法等について、
「お仏壇のお飾り」
(パンフレット)を参
照しながら講義があ
り、最後に仏教讃歌
「いまささぐ」を歌
いました。

つづいて行われた話し合い法座のテ
ーマは、「なぜお仏壇にお参りするの?」





言も少々、小さな声で遠慮がちでした。「今回は悪路にならず有りがたかったです。脇谷先生の、決めごとは臨機応変でいいと云われたことで、少し安心しました。電気のローソクはだめと云われましたが仏壇を明るくしたいので灯けています。水は子どもが好きだったので灯けてもやめられません。」他人さまにお願いした法座のまとめ役は大変ですね。その場で意見を述べると云ってもまとめずに意見を述べるとどうしても長くなります。意見を述べている時に話の腰を折るまとめ役として、いちばん大切な意見を引き出せないのですから、「ご苦労さまです。」

得がいくようになるには、勉強を重ねていきたいと思えます。「1回〜3回と勉強になりました。」今回、前回以上に初めて聞くことがあり、大変勉強になりました。「今回の講義はみのりあるものでした。また次回楽しみにしています。」

りました。有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございます。「自分の気持ちの大切さ……」「阿弥陀さま、ご先祖さまを敬う気持ちが大切だと思う。」「第三回め、参加しまして、回を重ねることに皆さまのご意見（お話を聞きまして、私には判らないことがありまして、大変、参考になりました。次回も自分のために頑張りたいです。」「脇谷先生のお話、同じことを二度聞きたいといつも思っています。ありがとうございます。」「なかなか時間割どおりにいきませんね。次回はまたよろしくご指導くださいませ。」「いただいた香典袋の処理の仕方を知りたい。」「今日初めて参加しました。何も分らないことだらけでしたので、皆さんと話し合えたことがとても良かったです。今後もできるだけ参加したいと思えます。」



『目からうろこ』がたくさんありました。毎回楽しみに参加できました。「お浄土の世界を表している仏壇。まだまだ、自分に納

く……」「本を読んでもわからないことも実際の講義を伺って納得することが多かったです。みんなの話し合いも大切でありこれからも続けて参加したいと思っています。」「多くの人の色々な意見が聞け、とても勉強になります。」「今日は掘り下げているいろいろお話しくださり、少し理解することが出来た。お勉強をした！という感じです。」「先祖への感謝の気持ちで参加している、自分の満足のためにお参りしているということがわかりました。」「大変お勉強にな

（おわり）

